

肝胆膵外科 ()病棟()号室 患者氏名()様

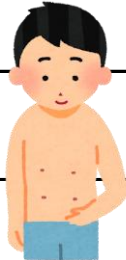
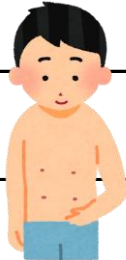
推定される入院期間(5)日

入院目的(手術目的)

病名:(鼠経ヘルニア (みぎ・ひだり・両側))

症状()

特別な栄養管理の必要性(無 ・ 有 →)

経過	入院日から手術前日(/)	手術当日(/)術前	手術当日(/)術後	術後1日目(/)	術後2日目(/)	術後3日目(/)～退院
目標	・心身ともに安定して手術を受けことができる ・手術の必要性、合併症を理解して手術を受けることができる		・麻酔から覚醒している ・呼吸、循環の異常がない ・悪心嘔吐がない ・創部に発赤・腫脹・出血がない ・陰嚢腫大がない(男性のみ) ・創痛コントロールが出来ている			・創部の感染兆候と予防策を理解できる
食事	術前日()時以降絶食	術前日()時以降絶飲食	絶飲食です	帰室4時間後から飲水可能です	朝より食事開始です	
安静度			・帰室後ベッド上安静、寝返り可能 ・術後6時間以降より看護師付き添いのもと初回歩行を行います 当日はトイレ歩行のみ可です	ふらつきなければ、病棟内は自由に歩行していただけます	病院内は自由に歩行していただけます	
排泄		手術前に排尿をすませておいてください	・術後、膀胱内に管があります ・歩行状態に問題なければ、管を看護師が抜去します			
清潔	臍の処置後に入浴またはシャワーをして下さい	手術までに歯磨き、髭剃り洗面を済ませてください		清拭を行います	医師から許可があればシャワー浴ができます	
検査治療処置	・持参されたお薬のうち、内服して頂くものを説明します ・眠前に下剤を内服します ・午後からの手術の場合点滴の針を挿入します	 ・朝、浣腸を行います ・午後からの手術の場合、点滴を投与します	・手術後は酸素を投与します ・術後4時間後問題なければ酸素投与を終了します ・心電図モニターを付けます。術後6時間後問題なければ除去します ・痛みが強い場合は鎮痛薬を使用しますのでお知らせください	・朝採血をします ・胸腹部レントゲンを撮影します ・内服薬再開(開始時期に関しては看護師が説明します)		・必要時フィルム剤の交換をします
説明・指導・その他(リハビリテーション等の計画)	・常備薬、アレルギーの確認をします ・手術までの流れ、必要な物品について説明します ・必要書類(同意書・入院誓約書・病衣申込書等)の確認をします ・主治医から手術の説明がありますので、ご家族も同席をおねがいします ・麻酔科医・手術室看護師が訪室します		・手術後、主治医よりご家族の方に手術内容の説明があります	 「退院時にフィルム材を貼付したまま退院される方へ」のパンフレットをお渡しして退院前に説明させていただきます。		・退院前に退院指導をします(フィルム剤の除去の方法) ・退院当日に次回外来受診予約日をお知らせします。

注1)診療内容等は現時点で考えられるもので、今後検査等を進めていくにしたがって変更する場合があります。その場合は再度説明いたします。

説明医師署名()説明看護師()主治医以外の担当者()

上記の通り診療計画について説明を受けました。

同意年月日 年 月 日 親族又は代理人署名

患者本人署名 患者との続柄

兵庫医科大学病院 肝胆膵外科 2026.5 改訂 承認番号:23000-03